

平成29年度高校生防災スクール開催

8月1日(火)本校1年生を対象に、防災スクールを実施しました。

はじめに、体育館に集合し、「災害に備えるために高校生が意識しておくこと」と題して、京都大学防災研究所の後藤浩之先生のご講演をいただきました。

その後、生徒たちは、伝言ダイヤル操作方法講習会(協力:NTT和歌山支社)、地震体験(協力:県総合防災課)、ロープワーク体験(協力:自衛隊)本館免震構造の見学、紀伊半島大水害ビデオ鑑賞、救急AED使用方法ビデオ鑑賞等に分かれて学習しました。



中学生体験学習

8月3日(木)中学生を対象にした体験学習を実施しました。午前は和歌山市内の中学生が418名、午後は和歌山市以外の中学生が273名参加しました。中学生たちにはあらかじめ希望する2つの学科を決めてもらい、それに応じて見学や体験を行いました。終了後、再び体育館に集合してアンケートを実施しましたが、とても好評でした。この体験学習を通じて、興味を持ってくれた中学生がたくさん受検してくれることを期待しています。各学科の様子は中学生体験学習特集号をご覧ください。

2学期始まる

8月28日(月)第2学期始業式が行われました。残暑厳しい中、生徒たちは元気に登校しました。式辞の中で校長は、情報化が急速に進む中でICT能力は極めて需要であること、そして、ものづくりへの意欲をもって充実した日々を過ごすよう話されました。



9月行事予定

5日(火) 就職応募書類発送

16日(土) 就職選考開始



Wako Monthly

中学生体験学習 特集号

○**建築科** 「ものづくりから建築を好きになる」を目標に授業をしています。具体的には、建築関係の資格取得や各種コンテストへの参加、学校外から依頼された作品づくりなどを行っています。

建築科の体験学習の様子→



○**機械科** 利便性を高め、より便利な製品を開発するため、日々進化する機械加工技術に挑戦し、将来のエンジニアとして活躍できる人材を育成しています。

機械科の体験学習の様子→



○**電気科** 電気のスペシャリストを目指します。私たちの快適な生活を支えている電気。電気科では、電気・電子工学の基礎から応用まで、実習を交えて幅広く学習します。

電気科の体験学習の様子→



○**土木科** 人々の生命と暮らしを守るという重大な使命を担っている土木。道路・鉄道・橋梁・トンネル・空港・港湾・ダム・堤防・上下水道・公園、全てが土木のフィールドです。これらの公共構造物を計画し、つくり、未来の住みよいまちづくりを実現していくことを学びます。

土木科の体験学習の様子→



○**創造技術科** コンピュータの発展にともなった3D技術やCAD/CAMを取り入れ、新しい機械加工技術を中心に、部品を製作し、組み合わせ、形にします。もちろん、電気溶接や汎用旋盤・手仕上げなどの、ものづくりに必要な基本的な技能も習得します。

創造技術科の体験学習の様子→



○**化学技術科** 化学は産業の根幹“無限の可能性”身の回りの製品から宇宙関連製品に至るまで化学の分野は多岐にわたっています。これらイノベーション製品に対応するための知識・技術を学ぶ学科です。

化学技術科の体験学習の様子→



○**産業デザイン科** デザインともものづくりから生まれる“無限の可能性”産業デザイン科では、製品開発において重要な要素であるデザイン技術を、物づくりを通して学びます。

産業デザイン科の体験学習の様子→

